

Kure College		Year	2020		Course Title	Probability statistics B	
Course Information							
Course Code	0248			Course Category	Specialized / 選択必修		
Class Format	Lecture			Credits	Academic Credit: 2		
Department	Electrical Engineering and Information Science			Student Grade	4th		
Term	Second Semester			Classes per Week	2		
Textbook and/or Teaching Materials	新井一道 新 確率統計（大日本図書）						
Instructor	Mori Sadao						
Course Objectives							
1. 確率分布を理解し、それを用いて確率を計算できる。（ポアソン分布，二項分布，正規分布，一様分布など） 2. 有効桁数などを意識した数値計算ができる。 3. 標本から母集団の性質（平均等）を推定できる.							
Rubric							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	確率分布を理解し，それを用いて確率を適切に計算できる		確率分布を理解し，それを用いて確率を計算できる		確率分布を理解し，それを用いて確率を計算できない		
評価項目2	有効桁数などを意識した数値計算が適切にできる		有効桁数などを意識した数値計算ができる		有効桁数などを意識した数値計算ができない		
評価項目3	標本から母数が適切に推定できる		標本から母数を推定できる.		標本から母数を推定できない.		
Assigned Department Objectives							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HB)							
Teaching Method							
Outline	コンピュータの発達により，データ処理，及び，その基礎となる確率統計はますます身近な学問になってきている．将来専門の分野で役立てることができるように基礎的な事項を学ぶと共に，自分が理解していることを他の人に説明できる能力を身につける． また，将来，学習を続けるに必要な事柄（解からないことに出会ったらず自力で考え道を切り開く努力をする，わからない状態に慣れる，そのうえで相談できる人を見つけ相談する，相談する人がいないときはもう一度自分で考える等）を身につけることを目的とする．						
Style	この科目は学修単位科目のため，事前・事後学習としてレポートやオンラインテストを実施する．						
Notice	内容を頭で理解するだけでなく，計算を間違わない注意深さを養ってほしい．授業で課す演習・レポートは単位取得の必須要件(=未提出は単位を認めない)である．やむを得ず欠席した授業で課せられた演習レポート等は各自が確認し対応すること．						
Course Plan							
			Theme		Goals		
2nd Semester r	3rd Quarter	1st	正規分布		二項分布		
		2nd	正規分布		ポアソン分布など		
		3rd	正規分布		期待値と分散，標準偏差		
		4th	正規分布		離散分布と連続分布，確率変数の独立		
		5th	正規分布		正規分布		
		6th	正規分布		正規分布		
		7th	中間試験				
		8th	答案返却・解答説明				
	4th Quarter	9th	推定と検定		母集団と標本		
		10th	推定と検定		母集団と標本		
		11th	推定と検定		標本平均，標本分散		
		12th	推定と検定		母数の点推定		
		13th	推定と検定		母数の区間推定		
		14th	推定と検定		検定		
		15th	答案返却・解答説明				
		16th					
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	20	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0